

**小学生が描く、大阪の観光名所・道頓堀の魅力の数々！****「とんぼりリバーウォーク」に絵画を展示します**

南海電鉄（社長：遠北 光彦）では、道頓堀川遊歩道「とんぼりリバーウォーク」の美観を高め、道頓堀エリアの賑わい創出を図るため、同ウォークの戎橋～太左衛門橋間に絵画を展示します。当イベントは、一昨年から継続して実施しており、今回が3回目となります。

展示する絵画は、今年6月7日（火）に大阪市立南津守小学校（田中 英治校長）の6年生84人が同ウォークで実施した写生授業で描いた作品です。今回の作品も、道頓堀川が今と変わらず憩いの場所であり続けることを願って描いていただいています。

この機会にぜひ一度「とんぼりリバーウォーク」に足を運んでいただき、こどもたちの思いのこもった水辺の力作をご覧ください。

詳細は別紙のとおりです。



写生授業の様子(右上)及び昨年の絵画展示の様子

「とんぼりリバーウォーク」への絵画の展示について

1. 実施期間

平成28年8月11日（木・祝）から9月25日（日）まで

2. 展示場所

「とんぼりリバーウォーク」戎橋～太左衛門橋間に設置されている側壁パネル（両岸）



【展示場所】側壁パネル

3. 展示作品数

84作品

4. 作品内容

「とんぼりリバーウォーク」の風景

5. その他

2つの作品をB2サイズのポスター1枚に複写したものを展示します。

《ご参考》 とんぼりリバーウォークについて

とんぼりリバーウォークは、浮庭橋（湊町）～日本橋（宗右衛門町）間の道頓堀川沿いに設置された両岸約2kmの遊歩道で、イベントの実施や広告の掲出などにご利用いただけます。

当社では、平成24年4月から、同ウォークの管理・運營業務を大阪市から受託しています。